

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		ふれんず甲子園		公表日		令和7年2月22日	
		チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
		環境・体制整備	1				
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	0	児童2：職員1の割合で体制を整えています。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	2	3	各場所に視覚的にルールなどを設置。危険箇所には緩衝材を取り付けています。	低学年児童に合わせたトイレトペーパーの場所等の環境整備が必要と感じています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	0	空気清浄機の稼働、活動終了後には清掃・消毒を行っています。	室内マットや、外灯照明器具の充実化が必要と感じています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	0	学習をするための集中できる個室、気持ちの整理をするための個室を用意しています。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5	0	毎月活動プログラムの作や安全計画に関する訓練、業務改善を進めるための社員会議を実施しています。	非常勤職員は時間の都合上、あまり参画できていません。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	ご意向を把握し、今年は親子で参加できる行事を実施しました。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	送迎時間等で意見を把握し、業務改善につなげています。	個々の理解度により、改善が不十分で進んでいないことがあります。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	5	第三者評価の代用で、西宮市障害児通所支援連絡会(西児連)の中で、事業者同士で相互評価を実施しています。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0	ビジネスマナー研修、虐待防止研修 西児連や行政からの案内による研修への参加しています。		
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	0	行事よていを作成し、利用者、HP上に公表しています。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5	0	児発管を中心に担当者会議を実施し、情報収集を行う。子ども・保護者のニーズや課題を客観的に分析し、放課後等デイサービス計画を作成しています。		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0	子どもの支援に関わる職員が目を通し共通理解のもとで、子どもの最善の利益を考慮した検討を行っています。		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0	児発管から職員へ共有し、計画に沿った支援に繋がっています。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3	2	外部で受けた発達検査結果を共有していただいています。		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0	児発管から計画内容を職員間で共有し、支援を行っている。主に「本人支援」の項目は具体的な内容を実施しています。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0	毎月職員会議の場を設け、実施しています。		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0	毎月職員会議の場を設け、実施しています。		

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5	0	個別、集団を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援を行っています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	0	当日の活動の内容に合わせて個別支援の内容と職員の役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	0	その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有し、次につなげられるようにチームで行っています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	0	終了後に支援記録を作成し、検証・改善につなげています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0	6ヶ月に1度モニタリングを行い、児発管を中心に放課後等デイサービス計画の見直しを行っている。必要に応じて期間を短く設定もしています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	5	0	月間予定の中で複数組み合わせ計画を立てています。①日常生活の充実と自立支援のための活動 ②多様な遊びや体験活動 ③地域交流の活動 ④こどもが主体的に参画できる活動	
関係機関や保護者との連携	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5	0	跳び箱・縄跳びなど、複数の活動から自己選択できるようなプログラムの設定をしています。	
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0	児童発達支援管理責任者、または管理者が参画しています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	0	お子さんを取り巻く関係機関を中心に、連携をとっています。（学校、未来センターなど）	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5	0	下校時刻等の変更は保護者からの連絡・学校の行事予定等を確認し、連絡調整を行い対応しています。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	0	相談支援事業所を介して情報共有をしています。	セルフプランのお子さんについては保護者からの情報のみで他事業所との情報共有が薄くなっていると感じます。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5	0	移行先の事業所も含め、引き継ぎを兼ねた担当者会議に参加しています。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	2	3		密な連携がとれていないので、未来センター等の助言や研修を受ける制度を活用していきまます。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	3	2	野外活動で公園に行った際に、地域の他のお子さんが遊びに参加する場面がありました。法人内の他事業所とお子さんとの交流の場も設けています。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	1	4	事業所として参加していないが、西児連で代表者を立て、内容を共有してもらっています。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0	送迎時、連絡帳やLINE、電話等様々なツールを活用してお子さんの状況やようすを連絡しています。	
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	4	事業所にて研修の機会は提供できていません。ペアレント・トレーニングの案内チラシの情報共有を実施しています。		
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0	契約時に書類を示しながら、口頭説明しています。	更新された内容の周知は基本的に文書での通知になってしまっているため、丁寧な説明には繋がっていないと感じます。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0	面談時に、利用形態や意向を確認し、安心して過ごせるよう取り組んでいます。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	4	1	放課後等デイサービス計画の内容を確認していただき、同意を得ています。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	0	定期的に対面または電話にて面談を実施し、聞き取りや相談・困りごとに対して必要な助言支援を行っています。	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	5	0	定期的な保護者会の開催や、親子で参加していただける親子クッキング行事の開催を行い、保護者、きょうだい同士で交流する機会を設けています。	
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0	苦情要望窓口を設置し、苦情があった際には職員会議を開き、整備・改善に取り組んでいます。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	5	0	活動内容や雰囲気わかるように、だよりの発行したり、SNSを活用し活動の様子を発信しています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	1	鍵付き書庫に保管をしています。	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0	気持ちへの配慮として、共感の姿勢を大切にしています。相違が生じないよう、口頭でのお伝えに踏まえ、メッセージも活用しています。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	5	グループ会社にて高齢者デイサービスを運営しているので、交流会等を検討しています。	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	0	保護者会にて、安全計画に関するマニュアルの一覧を周知いたしました。	訓練の際には、体験したことのないリアルなシミュレーションを実施する必要があると感じています。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	0	非常災害時の備蓄品の用意、避難時の持ち出し品や役割を設定しています。	訓練などの決まった機会以外に、見返すことは少なく感じます。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	5	0	契約時にフェイスシートに記入していただいたものを確認しています。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	1	4	医師の指示書に基づく対応が必要なおひさまは通所されていませんが、アレルギーによる急変時対応についてはマニュアルを確認しています。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	0	安全計画を作成し、掲示しています。計画に沿って安全管理を十分に行い支援を行っています。	
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	0	保護者会にて、安全計画に基づく取り組み内容を周知いたしました。また、ホームページ上にも掲載しています。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0	ヒヤリハットが起こった際は、報告書を作成し、職員間で確認ができるようにしています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0	虐待防止委員会を設置し、法人全体で研修の機会を確保し、適切な対応を図れる体制を整えています。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	0	必要に応じて保護者と相談しながら進めています。		